

第2章 石川運輸支局の概況

1. 沿革

		本庁舎 (旧石川陸運支局関係)	七尾庁舎 (旧七尾海運支局関係)
昭和18年	11月		新潟海運局七尾支局設置。(運輸通信省)
昭和20年	5月		運輸省所轄となる。(官制改正)
	6月		新潟海運局伏木海運監理部七尾支部となる。
	11月		東海海運局七尾支局となる。(官制改正)
昭和22年	3月	金沢鉄道管理局金沢自動車事務所の設置。	
	11月		飯田、輪島、宇出津、金石出張所の設置。
昭和23年	1月	石川道路運送監理事務所と改称。 車両業務が加わる。	
昭和24年	6月	名古屋陸運局金沢分室となる。	宇出津出張所の廃止。
	11月	石川県陸運事務所の設置。 同時に名古屋陸運局石川分室の廃止。	
昭和26年	6月		金石出張所を金沢出張所と改称。
昭和27年	6月		輪島出張所の廃止。
昭和33年	1月		飯田出張所の廃止。
昭和37年	4月	事務所を所在地(金沢市入江3丁目153番地) に移転。	
昭和40年	4月		内浦出張所の設置。
昭和45年	4月		内浦・金沢出張所の廃止。
昭和59年	7月	中部運輸局の発足。(東海海運局と名古屋陸運局の統合)	
			中部運輸局七尾海運支局に改称。
昭和60年	4月	中部運輸局石川陸運支局になる。	
平成13年	1月	国土交通省の設置。	
平成14年	7月	中部運輸局から北陸信越運輸局に移管。石川運輸支局の設置。(陸運支局と海運支局の統合)	
		自動車検査独立行政法人北陸信越検査部石川事務所の設置。	

2. 庁舎及び施設の概要

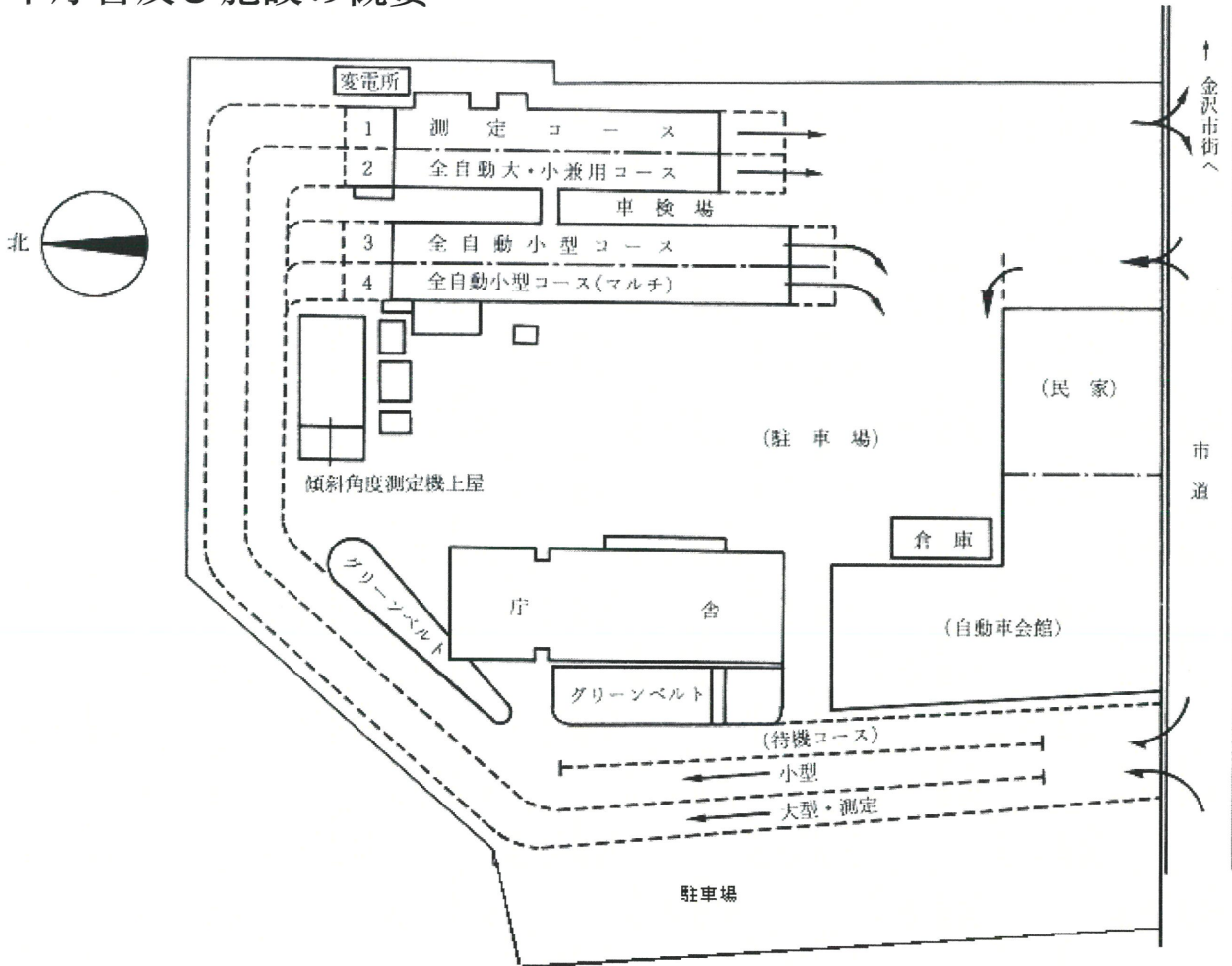
石川運輸支局本庁舎



石川運輸支局七尾庁舎



本庁舎及び施設の概要

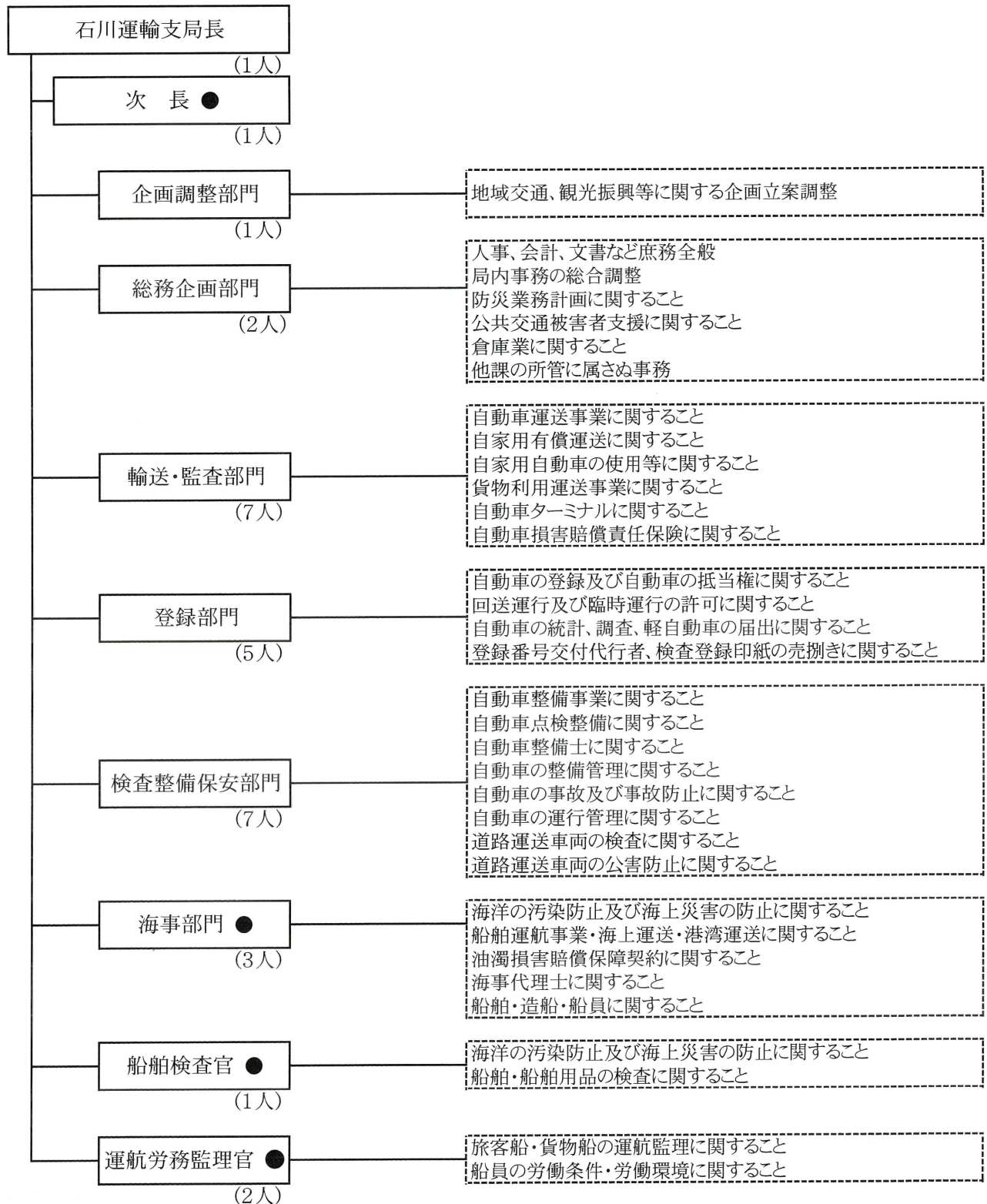


種別	完成	面積	構造	備考
敷地	昭和37年8月	12,707㎡ (3,850坪) 内検査法人貸与 2,638.02㎡	全面アスファルト舗装	S37.8・・・6,802㎡購入 S43.11・・・4,502㎡購入 S46.11・・・全面舗装実施 H12.9・・・1,402㎡購入 H14.7・・・検査法人へ一部貸与 H15.12・・・アスファルト舗装改修
庁舎	昭和44年3月	延面積660㎡	鉄筋コンクリート造 一部2階建	S53.1・・・増設及び空調設備 H10.2・・・トイレ・空調設備改修 スロープ新設 H15.1・・・外壁・屋根防水改修 H20.3・・・視覚障害者誘導用床タイル 及び歩行誘導紙の設置
その他建物		延面積185㎡		倉庫・書庫・車庫
車検場上屋	昭和42年3月	延面積135㎡	鉄骨造鉄板葺平屋建	傾斜角度測定機上屋
車検場上屋 (1・2コース)	昭和44年3月	延面積518㎡	鉄骨造カラー長尺 鉄板葺平屋建	半自動2コース排気ダクト付 S54.3・・・コース改修
車検場上屋 (3・4コース)	昭和50年12月	延面積613㎡	鉄骨造カラー長尺 鉄板葺平屋建	全自動化コース2コース S54.12・・・外観検査上屋増築 H8.2・・・4コース マルチ・テスト設置 H24.8・・・3コース入替

3. 組織図・主な業務

平成 27 年 4 月 1 日現在

●印は七尾庁舎で執務



(計 30人)

【参考】

自動車検査独立行政法人北陸信越検査部石川事務所 (7人)